

(3) 調査員のコメント

(資料提供:目黒信用金庫)

【製造業】

- (1) 後継者無く、数少ない取引先が無くなった際には、年齢も考慮して廃業も考えている様子。
(プラスチック板金 0名)
- (2) 毎月の訪問により業況を把握し、今後も支援していきたい。
(貴金属加工 3名)
- (3) コロナ禍に伴う在宅率の増加により商品需要が増加傾向にある。
(ダンボール製造 4名)
- (4) 原油高に伴い材料費が値上がりしている。
(車輛用電気部品加工 14名 パート2名)
- (5) 小規模だが昔からの取引先を確保している。
(金属製品 2名)
- (6) 後継者不在の為、事業を縮小していく予定。
(電気計器 2名)
- (7) コロナ禍の影響は特に無く、業況も問題ない。
(省力機械製作 9名)
- (8) 同業者の廃業が増え、顧客を引き継ぎ売上増加している。
(ライニング製造 20名)
- (9) 製品の信頼性が高く、安定した受注がある。
(トランス製造 15名)
- (10) 社長の体調が芳しくなく、後継者も不在の状況での景気低迷であり、今後ますます業況は悪化しそうである。
(電球製造 2名)
- (11) 業況が好転する兆しは無さそうだが、ニッチな業種であり需要が無くなることはなさそうである。
(トランク製造 1名)
- (12) 利益を確保できる受注に絞っている。
(工業用ヒーター製造 32名)
- (13) 取引先の海外進出や原材料の高騰が続く、事業継続は困難。
(合成樹脂 5名)
- (14) 受注減少により資金繰りも厳しい。業況をしっかりと把握して支援していきたい。
(計速器部品製造 1名)
- (15) コロナ禍が収束に向かっており、今後の業況をしっかりと把握して支援していきたい。
(ソレノイド等電子部品製造 8名)
- (16) 手許資金が少なく、割引手形にて対応。
(ろ過器製造 2名)
- (17) 現状維持で精一杯の様子。
(螺子製造 3名)
- (18) 新規設備導入により外注費が削減され作業効率が上がった。来期の業況次第では更なる設備の更新も検討。
(紙器、パッキング抜型製造 3名)
- (19) 前期と変わらず、今期も売上が増加しない様子。引き続き毎月の訪問により支援していきたい。
(抜型製造 4名)
- (20) 資金繰りの安定のために長期資金の借入れを提案したい。
(通信機器製造 9名)
- (21) 売上は若干増加傾向であるが、コロナ禍の再燃も懸念され、今後も業況注視したい。
(製餡業 20名)
- (22) 取引先は半導体不足の影響を受けているが、自社は問題はない。
(計測器製造 9名)
- (23) 必要に応じて支援していきたい。
(通信機部品製造 4名)
- (24) 小規模ながら受注もあり業況安定している。
(船舶部品製造 5名)
- (25) 電子化が進展するも高齢者層の多い地盤では紙媒体に拘る顧客も多く、当面需要はある。
(印刷業 3名)
- (26) 石油価格上昇により、今後原材料仕入れにどの程度影響があるか注視していく。
(合成樹脂加工 6名)

(27) 半導体不足により受注増加。業績は良いが人手不足である。

(通信機部品製造 6名 パート2名)

(28) 仕入費用が増加している。

(金型製造 2名)

(29) 業況は少しずつコロナ禍前に近づいているが、厳しい。販売方法の変更等を検討している。

(豆腐の製造販売 2名)

【卸売業】

(1) 近頃材料価格が上昇しており、同業者間の競争も激しくなっている。支援は柔軟に対応したい。

(木材卸売販売 2名)

(2) 木材価格の上昇により、値上げを行った。

(材木販売・卸 4名)

(3) 原材料の価格上昇や不足により受注量の割に売上が伸びていない。

(プラスチック材料卸 1名 パート1名)

(4) レジ袋の需要増加により在庫が不足している。

(包装資材卸売及び小売 1名 パート1名)

(5) 長年の取引先を確保しており、業況安定している。

(ダンボールパッケージング 5名)

(6) コロナ禍も収束しつつあり、客層もコロナ禍以前に戻ってきた。

(包装用品販売 2名)

【小売業】

(1) 大型店との価格競争により仕入ができず、売上がほぼ無い状況。廃業、住宅兼店舗の売却を考えている。

(コンビニエンスストア 2名)

(2) 現状売上は横這いで推移。クリスマスケーキの注文は例年並み。

(コンビニエンスストア 17名 パート35名)

(3) 来店客の減少により、売上も減少している。

(茶・海苔小売 3名)

(4) 季節に合わせた品揃えにより、地元固定客で売上を確保している。

(生花・園芸用品販売 4名)

(5) タバコの値上げはあったが、顧客が減少した感じはない。

(たばこ販売 1名)

(6) 現状売上に大きな変化は無いが、コロナ禍収束後の見通しは立たない。

(パン製造販売 4名 パート1名)

(7) コロナ禍の収束に伴う飲食店の営業再開により売上は若干回復した。今後とも支援していきたい。

(米穀小売 2名)

(8) 今後も需要に応じて支援していく。

(建築金物販売 4名)

(9) 工具販売の業況はあまり良くないが、不動産賃貸部門は安定しており、資金繰りは何とかなっている。

(機械工具販売 2名)

【サービス業】

(1) 自由が丘に新規出店し、コロナ禍における新たな美容サービスの提供を目指している。

(理・美容 15名)

(2) 自粛モードの緩和に伴い、売上は回復している。

(自動車整備・販売 5名)

(3) 地元固定客がメインであり、コロナ禍により来店頻度が減っている。

(美容 1名)

(4) 緊急事態宣言解除後は来客数が増加している

(理容業 2名)

(5) 商店街の人通りが増え、業況回復の兆しもあるが、まだ目に見えた売上にはなっていない。

(理容業 2名 パート1名)

(6) 遠方の顧客も徐々に戻り始めており、変わらず営業できている。

(理容業 2名)

(7) 不動産賃貸も営んでおり生計は成り立つが、本業が厳しく今後とも支援していきたい。

(理容業 1名)

(8) コロナ禍は収束しつつあるが売上は回復していない。今後とも支援していきたい。

(理容業 1名)

【建設業】

- (1) 受注増加し、新規取引先も増えており、増収となる。

(建設 2名 パート1名)

- (2) 利幅が縮小し、後継者不在なことからも廃業を視野に入れている。

(建築工事 0名)

- (3) 大口案件もあり、受注増加している。

(総合建設業 34名)

- (4) 現在中小企業や個人からの受注により営業できているが、職人の高齢化と人手不足が悩み。

(塗装業 4名 パート3名)

- (5) 特定先の受注が従来どおりにある。

(総合建設 3名)

- (6) 需要に応じて支援していきたい。

(土木 5名)

- (7) 受注業況は安定して推移している。

(総合建築 7名)

- (8) 従業員の高齢化に伴い、従業員だけでは難しい仕事が増加。今後は売上より利益を追求する。

(塗装 8名)

- (9) 材料価格が高騰しており、施工価格も値上げしている。

(建築 2名)

- (10) コロナ禍で売上大幅減少したが、最近では受注が戻りつつあり、売上も回復する見込み。今後も支援していきたい。

(建設 4名)

【不動産業】

- (1) コロナ禍で空室が多かったが、コロナ禍の収束に伴い人の動きも出てきて部屋が埋まってきた。

(不動産仲介 5名 パート2名)